

西池袋まちづくりニュース

No.2

立教通り整備推進協議会 事務局

～ 立教通りの現状 ～

豊島区では、立教通りの安全性・利便性の向上をめざし、よりよい立教通りのあり方についての検討を始めました。

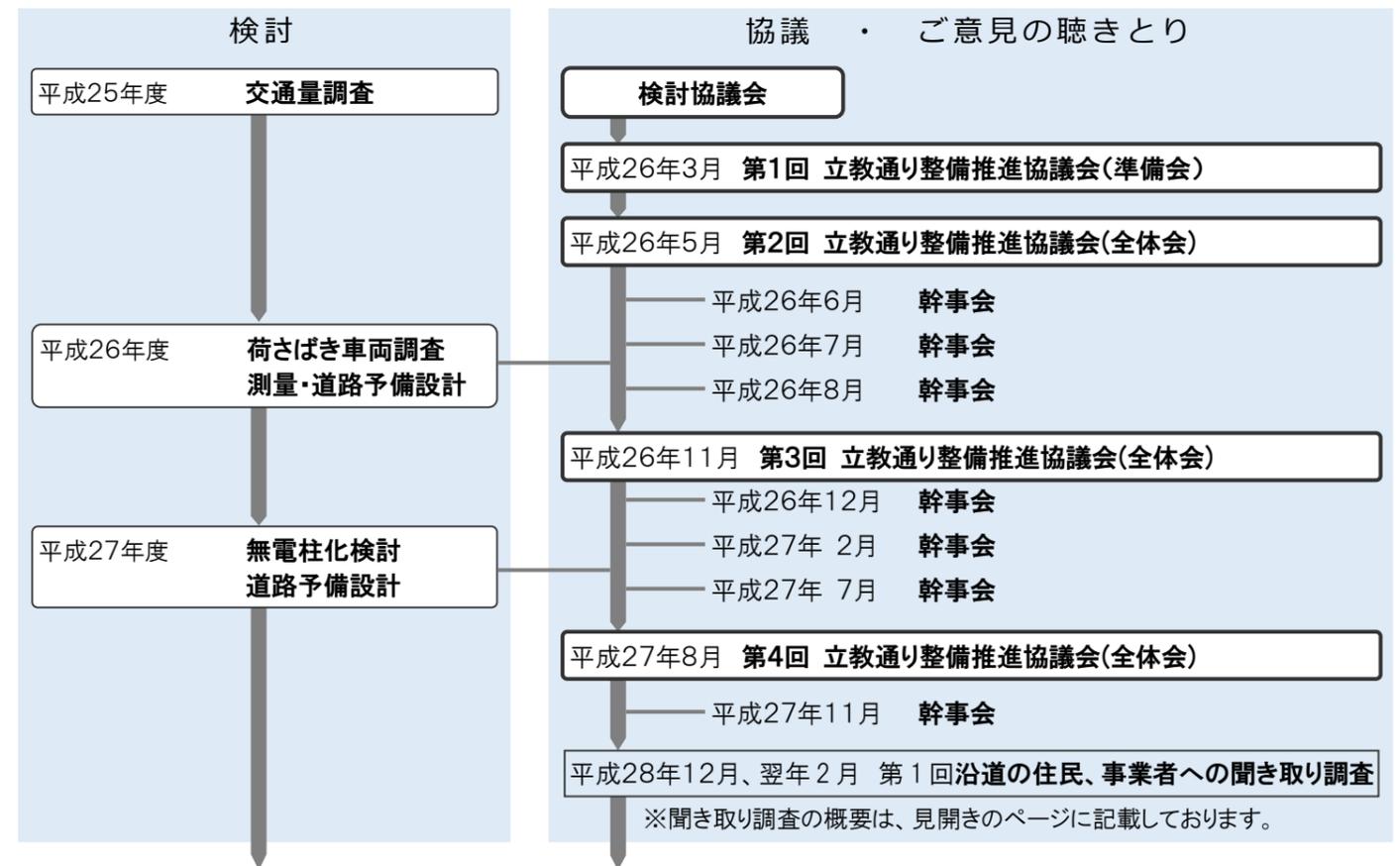
避難経路の整備が必要

立教大学は、災害時の避難場所に指定されています。立教通りは、安全な避難路となるような役割が求められています。

歩行者の安全性への問題

高齢者、障がい者など、さまざまな利用者にとって安全な歩行空間の確保が重要視されています。立教通りの歩道についても、安全な歩行空間を確保するため、歩道拡幅が求められています。

～ 立教通りの整備に関するこれまでの経緯 ～



今後も継続して、みなさまのご意見の聴きとり、整備に関する検討をすすめます。

検討にあたっては、地元商店会・町会等の方々と「立教通り整備推進協議会」を設立し、ご意見をうかがっています。さらに、聞き取り調査などにより、広範囲の方々のご意見をいただきながら、整備内容を検討したいと考えています。

池袋駅周辺で進行中の主なプロジェクト



今後の予定

- ・ 交通量調査
- ・ 計画の方針及び素案の作成
- ・ 整備推進協議会の開催
- ・ ニュースの発行
- ・ 沿道住民への聞き取り調査

※みなさまの同意を得た上で、整備しないという選択肢も含め、検討を進めていきます。

ご意見の取りまとめについてのご案内

立教通り整備推進協議会では、来年3月頃を目途に整備の方針を固めたいと考えています。立教通りの整備に関するご意見等は、地元商店会・地元町会の代表へ伝えていただくか、もしくは下記事務局へお寄せください。お寄せいただいたご意見等は、協議会での検討材料とさせていただきます。

立教通り整備推進協議会 事務局

豊島区道路整備課 担当:横田・中谷

電話) 03-3981-4879

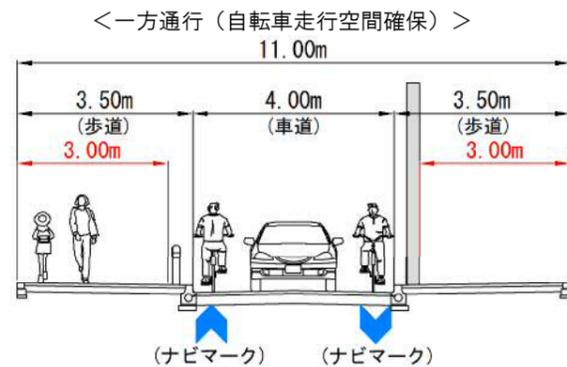
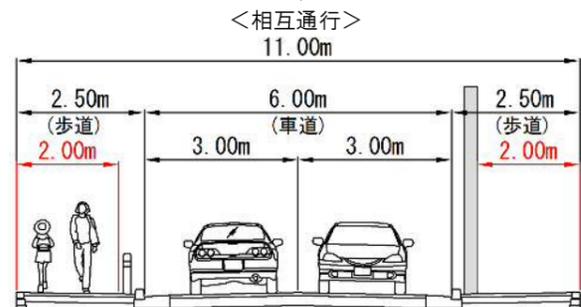
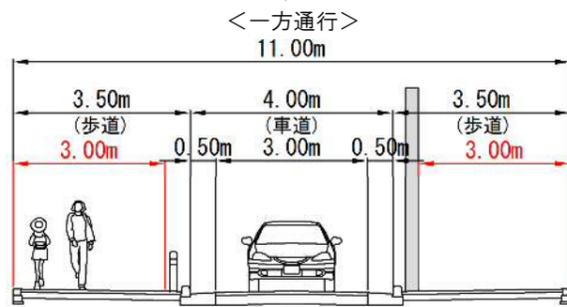
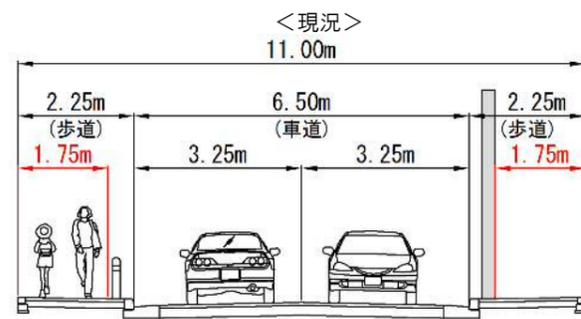
FAX) 03-3981-1008

E-mail: A0023309@city.toshima.lg.jp

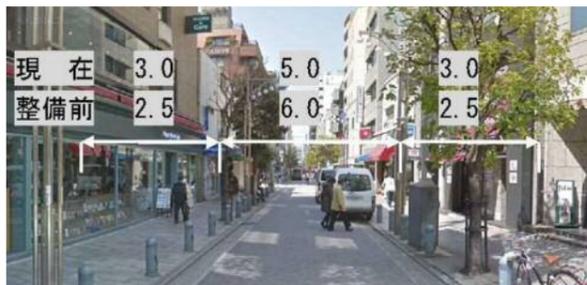
歩道拡幅に向けた整備計画(案)の検討

整備推進協議会やみなさまのご意見を踏まえながら、整備計画(案)の検討を行っています。道路の総幅員11mは変更できないので、既存の中で歩道の拡幅を検討しています。歩道を拡幅するための案として、相互通行のままとする場合と一方通行とする場合の2パターンが考えられます。

※整備計画(案)については、現在も検討中であり、具体的な整備計画(案)はまだ決まっておりません。



歩道拡幅の事例



◀神保町すずらん通り (千代田区)

さくら通り▼ (千代田区)



地域の取り組み

○立教通り商店街では、店舗などの路上看板への注意喚起を行っています。

○立教学院では、学生の歩行の注意喚起、出口の誘導などの取り組みがされています。



聞き取り調査の結果(概要)

立教通りの沿道に実際居住されている一部の方に対して、聞き取り調査を行いました。今後も順次、聞き取り調査を実施していきます。

○聞き取り調査における主な意見

【整備について】

- ・池袋駅周辺のプロジェクトも始まる中、立教通りも整備して欲しい。
- ・整備の必要性を感じない。また、どのような整備をしたいのかよく分からない。

【歩道拡幅について】

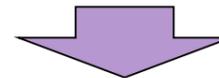
- ・歩道が広がることに賛成である。
- ・西池袋通りへの交通量の転換もあり、歩行者中心の道路にして欲しい。
- ・相互通行で片側約25cm広がることにあまり意味を感じない。
- ・歩行者が多いのは、立教学院から二又交番までの区間であり、一方通行化を含め、利便性が低下すると思う。
- ・一方通行化になれば、迂回路利用による南北方向の幅が狭い生活道路への交通量増加が懸念されるので、安全性を考慮して、対策等を検討して欲しい。

【無電柱化について】

- ・無電柱化は賛成である。
- ・地上機器を設置すると、現状よりも歩道が狭くなる箇所が出てくる。

【その他】

- ・自転車が走るところを明確にして欲しい。



○今後の課題(聞き取り調査の意見を踏まえて)

- ・整備の必要性、整備方針を明確にします。
豊島区としての考えの提示、具体的な整備案の提示を行う等。
- ・裏道を含めた交通量の確認、抜け道対策を検討します。
交通量調査の実施、それによる現状確認、規制や道路構造による抜け道対策の検討を行う等。
- ・自転車走行空間を検討します。
看板設置やカラー舗装など、自転車が安全に走行できるよう整備検討を行う等。



無電柱化にむけた整備の方向性

これまでの整備推進協議会や聞き取り調査から、無電柱化については概ね了承を得ているところです。

無電柱化の整備には、歩道の拡幅も必要となるため、今後も歩道拡幅の検討と平行して、無電柱化に向けた検討を進めていきます。